
郵船ロジ、関西空港でCEIVファーマ認証取得

Edited By LogisticsToday On 2018/10/04

郵船ロジスティクスは4日、日系航空フォワーダーとして初めて関西国際空港で医薬品の航空輸送認証基準「IATA CEIVファーマ認証」を取得したと発表した。

CEIVファーマ認証は、国際航空運送協会（IATA）が策定した医薬品温度管理輸送の品質認証プログラムで、医療・医薬品の物流に関する品質基準「GDP」を包括的に網羅した内容。

関西国際空港を運営する関西エアポートは国際貨物ハブを目指す戦略の一つとして「医薬品貨物取り扱いの高品質化」に取り組んでおり、より安全な医薬品輸送を提供するために同認証の共同取得に向けて「KIXファーマコミュニティ」を2017年8月に設立、郵船ロジも同コミュニティに参画している。

この取り組みを進める中、同社は品質管理やオペレーション改善で「より安全で高品質なサービスの提供が行われている」ことが認められ、日系航空フォワーダーとして初めて関西国際空港で認証取得に至った。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/327196>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.